

棚田ボランティアを募集します！

～美しく豊かな棚田を未来につなぐために～

佐賀県は、企業等のボランティアによる棚田保全活動を推進するため、「**棚田ボランティア活動支援事業(H28～)**」を実施しています。

棚田地域は、都会にない豊かな自然環境や水資源のかん養及び洪水の防止など「多面的機能」を持っています。

しかし、近年、過疎化や高齢化等により、営農や棚田の保全に多大の労力を強いられており、また、耕作放棄地の増加により多面的機能の発揮が危ぶまれています。

このため、企業や団体等による棚田保全ボランティア活動により、棚田の維持保全や多面的機能の良好な発揮など棚田地域の活性化が図られます。



[江里山の棚田(小城市)]

さが棚田ネットワーク(事務局:佐賀県農山漁村課)

棚田保全を目指す県・市町(18)等からなる組織(H15設立)
県内外へ「佐賀の自然豊かな棚田」や「各地域の棚田を活かしたイベント」等の情報発信(HP・FB・棚田展)を行い、棚田地域の活性化を図る。

連携

マッチング業務の委託

(株)コミュニティジャーナル(県より委託)

マッチングに係る
連絡・調整など

高齢化
過疎化

企業等

人材(労力)

ネットワーク

アイデア

<メリット>

- ・企業イメージの向上
- ・社会貢献、CSR活動の活性化
- ・社員及び家族のリフレッシュ
- ・棚田地域住民との交流 など

棚田地域

地域資源

多面的機能

<メリット>

- ・棚田の保全
- ・交流による地域活性化
- ・農作業等の負担軽減
- ・農産物の販売促進 など

協定締結

<活動内容(例)>

- ・農作業の支援(田植え・稲刈り・草刈りなど)
- ・棚田イベントの参加及び支援
- ・農産物の購入支援
- ・棚田の広報活動支援

などが想定されますが、棚田地域とマッチングを行い、合意のうえボランティア活動を実施します。

なお、活動を計画的かつ継続的に行うため、協定書を締結します。



佐賀の棚田を守っていきこう！

さが棚田ネットワーク



目的

棚田を活かしたイベント等に取り組む地域の活性化を図るため、ホームページ等による情報発信や会員間での情報交換等を実施します。

組織の誕生

平成15年6月4日

構成員

佐賀中部地区	佐賀市・多久市・小城市
東部地区	鳥栖市・神埼市・吉野ヶ里町・基山町・みやき町
唐津地区	唐津市・玄海町
伊万里地区	伊万里市・有田町
杵藤地区	武雄市・江北町・大町町・鹿島市・嬉野市・太良町

加入市町数は18市町(平成29年3月現在)。
他に、蕨野地区、江里山地区、水土里(みどり)ネットさが(佐賀県土地改良事業団体連合会)、佐賀県が加入。



〈さが棚田ネットワークホームページ〉

さが棚田ネットワークホームページでは、県内の特色ある棚田の紹介や棚田のイベント情報、子供達も楽しめる「たなだクイズ」など、目で楽しみながら、また、遊びながら「佐賀の棚田」を知ることができます。

さが棚田ネットワーク 検索



〈facebook「さが棚田ネットワーク」〉

さが棚田ネットワークFacebookページでは、棚田でのイベント情報や、棚田のリアルタイムな様子を、たくさんの写真と共に発信しています。
ぜひ、「いいね！」をお願いします！



QRコード



編集・発行／佐賀県農林水産部農山漁村課
(TEL)0952-25-7124(直通)
(FAX)0952-25-7284
(E-mail) nousangyoson@pref.saga.lg.jp